

千葉県脳卒中リハビリテーション支援体制推進事業について

全国 2 位のスピードで高齢化が進行する千葉県において、医療・介護体制の充実が急務であるが、寝たきりの原因疾患として重大な脳卒中に関しては、急性期から亜急性期のリハビリテーションがその後の QOL に大きな影響を及ぼしている。

このため、平成 21 年 6 月に千葉県脳卒中リハビリテーション協議会を設置し、地域におけるモデル事業等を行うとともに、回復期リハビリテーション病棟等の亜急性期リハビリテーション資源の充実方策、脳卒中のリハビリテーションに係る地域の連携体制の構築について検討する。

1. 千葉県脳卒中リハビリテーション協議会の設置

(1) 委員 30 名 会長：田那村宏千葉県医師会副会長

副会長：吉永勝訓千葉リハビリテーションセンター長

(2) 役割

①脳卒中リハビリテーションの体制整備方策の検討

②脳卒中の急性期医療から回復期・地域生活期リハへの円滑な連携体制の検討

③脳卒中リハビリテーションに係る資源及びニーズ調査等

④モデル地域における事業の実施に係る調整等

2. 地域脳卒中リハ連携システム構築モデル事業の実施

千葉、君津の 2 地区において、脳卒中に関する医療、リハビリテーション、介護等の関係者で地域モデル事業協議会を構成し、地域の連携・連絡システムの構築を図ること等を目的とする。

(モデル事業の内容)

(1) モデル事業協議会設置と地域の実情に合った連携連絡システムの検討

(2) 脳卒中医療・リハビリテーション・介護資源の把握、患者動向調査等

(3) 全県共用型地域医療連携パスを活用した、医療・介護連携の実施

(4) 脳卒中医療・リハビリテーション・介護関連機関や住民への情報提供

3. 脳卒中の発症状況及び患者動向を踏まえた地域リハ資源の分析・評価

脳卒中に罹患した者の発生地域、件数及びその後の移動状況等を把握するための調査や、医療・介護機関を対象とした調査等を実施し、今後の脳卒中リハビリテーションの仕組みづくりのための基礎資料とする。

4. 回復期リハビリテーション病棟運営に関する研修会の開催

回復期リハビリテーション病棟の不足を解消するため、地域の医療機関の経営者等を対象に回復期リハビリテーション病棟の運営に関する情報を提供する研修会等を開催し、同病棟の整備・普及を図る。

<平成22年度 事業計画・実施状況>

1. 脳卒中リハビリテーション協議会の開催

年2回開催予定

第1回 平成22年7月27日(火)

2. モデル事業の実施

<千葉地区> (事務局：千葉県千葉リハビリテーションセンター)

(1) モデル事業協議会の開催

第1回 平成22年10月4日(月)

第2回 平成23年2月24日(木) (予定)

(2) 介護保険サービス利用状況等調査の実施

内容 脳卒中患者の介護保険リハビリテーションサービスの利用状況等を調査する

対象 千葉市介護支援専門員協議会員

実施時期 平成22年11月

(3) 連携のモデルを構築するための基礎資料作成

内容 千葉市内12地域包括支援センターを対象に、現状の聞き取り調査、事業介入等を実施

実施時期 平成22年9月～

(4) かかりつけ医への情報提供

<君津地区> (事務局：君津健康福祉センター)

(1) モデル事業協議会の開催

年2回開催予定

第1回 平成22年11月2日(火)

(2) 地域生活期患者の実態調査の実施

内容 脳卒中患者の介護保険リハビリテーションサービスの利用状況等を調査する

対象 管内の介護支援専門員

実施時期 平成23年1月

(3) 作業部会の開催

(連携を考える作業部会) 第1回 平成22年7月30日(金)

第2回 平成22年10月19日(火)

(パスの推進に関する作業部会) 第1回 平成22年9月27日(月)

(4) 研修会の開催

内容 パネルフォーラム、スキルアップ研修会、地域連携パスの推進に関する研修会

実施時期 平成23年～

3. 回復期リハビリテーション病棟運営に関する研修会の実施

平成23年2月9日(水) 千葉市で開催予定